2026年11月13日

各　位

会　社　名　株式会社Ｄ＆Ｍカンパニー
代表者名　代表取締役社長　松　下　明　義
（コード番号：１８９Ａ　東証グロース市場）
問合わせ先　取締役管理部長 兼経営企画部長　南　浦　佳　孝
TEL. 06-6456-7036

投資資産残高（連結）に関するお知らせ（2026年10月）

当社は、ステークホルダーへの情報提供の迅速化および強化を図るため、重視する経営指標のひとつである投資資産残高について、月次で公表することとしております。

【投資資産残高推移】　（単位：百万円）

	2025年12月	2026年1月	2026年2月	2026年3月	2026年4月	2026年5月
買取債権	8,334	8,701	8,929	8,911	8,918	8,746
リース債権及びリース投資資産	84	82	79	76	74	71
営業貸付金	597	522	514	506	497	489
不動産	－	－	－	－	213	213
投資資産残高　合計	**9,016**	**9,306**	**9,523**	**9,494**	**9,704**	**9,521**
診療・介護報酬債権買取社数	99社	101社	102社	101社	102社	99社

	2026年6月	2026年7月	2026年8月	2026年9月	2026年10月	2026年11月
買取債権	8,824	8,840	8,786	8,829	9,130	－
リース債権及びリース投資資産	68	66	63	60	58	－
営業貸付金	481	472	464	456	366	－
不動産	226	226	1,287	1,290	1,290	－
投資資産残高　合計	**9,601**	**9,605**	**10,603**	**10,637**	**10,845**	－
診療・介護報酬債権買取社数	100社	101社	101社	100社	100社	－

※監査法人による監査を受けていない速報値であり、今後修正する可能性があります。

【2026年10月期の投資資産残高推移について】

2026年10月の債権買取社数は、新規1社が加わった一方、1社の解約があり、9月末から増減なく100社となりました。投資資産残高は、営業貸付金の繰上返済に併せて債権買取を実行するなど、既存債権買取先からの買取額の増額や新規案件により、合計で前月末比208百万円増加し、10,845百万円となりました。

【投資資産残高を重視する理由】

当社グループは、医療・介護事業者に対し、経営支援を目的に複数のサービスを組み合わせて提供しています。なかでも、Ｆ＆Ｉ（ファイナンス&インベストメント）サービスは、他のサービスを支える基盤であると同時に、2026年5月期では連結売上高に占める割合が46.0%、売上総利益率が64.3%と高水準であることからも、事業全体の成長に不可欠なサービスです。また、Ｆ＆Ｉサービスの売上の大半は、診療・介護報酬債権の買取による手数料収入であり、買取債権額に一定の料率を乗じて売上が計上されます。そのため、当社では事業拡大を測る指標として、診療・介護報酬債権を含む投資資産残高を重視しています。

※2026年11月末時点での投資資産残高の速報は、2026年12月15日（火）を予定しております。

以 上